

自分の心には何が刻まれたか

文化祭の生徒感想文より 2

熊中だより

私はこの文化祭で、多くの達成感を味わうことができました。
はじめはリコーダーリーダーの放課後練習で「部活はやく行きたい」など、ちがうことを思っていました。でも、ずっと練習するうちにできていくことがうれしくて、練習に気持ちちはいってきました。
みんなに教えるのは思った以上に難しかったです。でも、だんだんみんなの気持ちも変わってきたのか、「家で練習してきたよ」という声をたくさん聞くことができました。学年のパート別練習は学級のときより難しく、悩みをお母さんに聞いてもらうこともありましたが、でも、本番が近づくとつれ、どんどんみんなの真剣さが伝わってきて、私も本気で教えようと思いました。本番までにどうにか間に合うことができてよかったです。
練習期間が短いなかでみんなで作りあげてきたのは、歌「マイバラード」、リコーダー「カノン」だけでなく、本気の心と団結力もだと思います。
初めての文化祭は、成功させることができたと思います。

1 の 3 田村 彩香



校長室通信
第 18 号
北九州市立熊西中学校
校長 安部朋恵

私は今回「COSMOS」でピアノ伴奏をしました。
文化祭の練習に入り、音楽の時間でもピアノを弾きました。でも何度かまちがったりして、みんなとうまくあわせられなかったり、足を引っぱったりしているのではないかと、ずっと考えていました。でも、私の伴奏を聞いた友達が「さすが ゆきやね」「めっちゃうまいやん」と言ってくれて、とても勇気が出たのを覚えています。とても励まされました。私はその言葉を聞いたとき、みんなの歌声をきれいに包みこめるような音色を出そうと思って、何度も何度も練習しました。だんだんミスもなくなって、うまく弾けるようになっていきました。私は友達の励ましの言葉は、すごい力をもっているんだなと感じました。本番でも、ピアノはミスをせず、しっかりみんなの歌声を引き立てることができたと思うので、よかったです。

全校合唱は「Sing With You」を歌いました。全校生徒で歌うのと、学年全員で歌うのは、やっぱり違うなと思いました。ソプラノ、アルト、男声という学年合唱と同じ混声三部合唱なのに、全員の息を合わせて歌うのは、とても難しいなと感じました。全校合唱の練習はすごく短かったけど、すごくいい合唱になったと思います。全校生徒の心が一つになってできた合唱だったので、良い思い出になりました。

来年は、3年生として出るので、もっとすばらしい歌声が出せるようにしたいです。また、ピアノにも挑戦して頑張りたいです。

2 の 2 山下 侑希子

僕が文化祭を終えて学んだことは、団結することの大切さや大変さです。僕は今回、パートリーダーとして2年生の合唱をよりよいものにしてと思っていたのですが、男子のパート練習のときにはなかなか私語が減らず、また、最初のころはふざけて違うパートまで歌う人がいて、本当にこんな感じでいい合唱ができるのかと心配でした。しかし、だんだんと私語やおふざけも減っていき、とてもキレイな歌になっていきました。全校合唱の練習では「2年生は歌が上手い」と橋内先生にもほめられました。文化祭当日でも団結することができ、よい合唱をすることができました。

僕はこんなに楽しい文化祭ができたのは、もちろん全校生徒が頑張ったことでもあります。生徒会役員が夜遅くまで準備してくれたからだと思います。オープニングセレモニーのビデオや文化祭の司会、会場準備など様々な場面で、僕たちより何十倍も頑張っていると思いました。おかげさまで、とても楽しい文化祭になりました。

来年、僕たちは最上級生になって下級生を引っ張っていかねばなりません。それにはやっぱり団結することが大切だと思います。今年の3年生みたいな、見ていて恥ずかしくない立派な3年生になりたいと、この文化祭を終えて思いました。

2 の 1 戸澤 月斗